

# 令和8年6月4日会議概要

## 第1 日時

令和8年6月4日（木）午前9時20分から午前11時10分までの間

## 第2 出席者

池坊委員長、森委員、森田委員、在田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 総務課公安委員会補佐室長、同室室長補佐》

## 第3 議事の概要

### 1 委員報告

#### 第49回京都府警察逮捕術大会出席（5月29日）

委員から、「逮捕術は、相手の状態に応じて臨機応変に対応しなければならないが、選手は技術向上に真剣に取り組んでおり、気迫溢れる大会だった。」旨、発言があった。

### 2 議題

#### (1) 令和8年度府費警察費6月補正予算案について

総務部長から、令和8年度府費警察費6月補正予算案の概要等について報告があった。

内容は、宇治警察署建設費及び交番・駐在所整備費であり、本予算案は6月府議会定例会において審議予定、本予算案に係る宇治警察署建設工事の契約変更は9月府議会定例会に提出予定である旨、説明があった。

#### (2) 銃器使用の人質立てこもり事件対応総合訓練の実施について

刑事部長から、銃器使用の人質立てこもり事件対応総合訓練を実施することについて報告があった。

本訓練を通じて関係警察職員の対処能力の向上を図るとともに、警察本部と警察署の連携等についても確認しながら、問題点を抽出し今後の改善策に活かす旨、説明があった。

委員から、「人質立てこもり事件は、稀な事案であるが、発生すれば警察の総合力が大きく問われる事案だと思う。」「訓練中に生じる課題を検証し、関係者間で共有して実効性のある訓練成果を得られるようお願いする。」「課題は抽出して、次回の訓練に還元したり、他署にも還元できるようにお願いする。」旨、発言があった。

#### (3) サイバー犯罪被害防止アイデアコンテストの開催について

サイバー対策本部長から、本年6月13日、イオンモールKYOTOにおいて、立命館大学、京都女子大学及び当府警察の共催によるサイバー犯罪被害防止アイデアコンテストを開催する旨、報告があった。

京都府内の大学生及び高校生の42人で、1組5人程度の混成チームを編成し、「AIを利用したサイバー犯罪における対策について」をテーマに、チーム毎に議論した後各チームがプレゼンテーションを行い、優秀なアイデアには表彰を行う旨、説明が

あった。

委員から、「コンテストで出たアイデアを長期間発信し続けることはできるのか。」旨、質問があり、サイバー対策本部長から、「コンテストのアイデアを永続的に活用し続けるのは難しいが、コンテストで検討された内容は可能な限り反映し、当府警察の取組に活かしている。」旨、回答があった。

また、委員から、「普段接点のない者同士がアイデアを持ち寄ることは、非常に有意義だと思う。」「学生のアイデアの実用化は難しくても、この取組自体や考え方を学生に経験させることは重要で、様々な考え方があることを広く社会に伝えることも大切だと思う。」旨、発言があった。

#### (4) 監察案件（1件）

首席監察官から、監察案件1件について報告があった。

### 3 聴聞等

#### 運転免許関係行政処分について

運転免許試験課交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、13件の行政処分を審議した。

### 4 個別決裁

#### (1) 特定抗争指定暴力団等（六代目山口組・絆會）の指定期限の延長について

捜査第四課暴力団指定・規制担当補佐から、六代目山口組及び絆會を特定抗争指定暴力団等として指定期限を延長する必要性について説明があり、審議の上、延長を決定した。

#### (2) 公安委員会宛て苦情について（受理1件、処理1件、意見要望2件）

総務課公安委員会補佐室長及び同室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情申出に関して、受理1件及び意見要望2件の報告があり、処理方針を決定した。また、公安委員会宛ての苦情申出1件について、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

### 5 個別報告

#### (1) 古物営業者等に対する行政処分と専決規程の改正について

生活安全企画課主席調査官次席及び防犯・風俗営業担当補佐から、古物営業者等に対する行政処分及び生活安全部所管の許可等事務における聴聞の専決規程の改正について報告があった。

#### (2) 当面の行事予定等について

総務課長及び総務課公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。